

令和 7 年 2 月 18 日

教 育 長 様

研究コース	
B グループ研究B	
校園コード（代表者校園の市費コード）	
682511	
選定番号	234

代表者	校 園 名 :	大阪市立大宮中学校
	校園長名 :	中山 寿男
	電 話 :	6952-0435
	事務職員名 :	松見 由美子
申請者	校 園 名 :	大阪市立大宮中学校
	職名・名前:	教諭 辻本 隆起
	電 話 :	6952-0435

令和6年度 「がんばる先生支援」研究支援 報告書

◇令和5年度「がんばる先生支援」研究支援について、次のとおり報告します。

1	研究コース	コース名	B グループ研究B	研究年数	新規研究（1年目）														
2	研究テーマ	「学びあい」「支えあい」「認めあい」を実現する学級づくり ～9年間で子どもをはぐくむことをめざして～																	
3	研究目的	<p>大宮中学校区では、長年にわたり3小中が連携し、人権教育を基盤としたなかまづくりをベースとし、小中連携した取組を推進してきた。しかしここ数年、学校選択制により他の中学校区へ児童生徒が流出する傾向が加速化することにより、多くの影響がみられるようになった。その1つが学力に関する課題である。</p> <p>他校区へと流出する児童生徒は、集団内において学習をリードする層が多いと考えられる。そのため集団内において学習のモデルとなる存在が少なくなっている。また協働的学習においても、リードする存在が少ないため、よりよい学びのかたちを創造することが難しい状況にある。</p> <p>また、自己肯定感・自己有用感の低い児童生徒の割合が多いため、なかまとコミュニケーションをうまく図れずにトラブルになるケースが多くみられる。</p> <p>そこで、小中連携9年間の総仕上げとなる中学校において、学びあい、支えあい、認めあえる集団の育成を進めていくための研究を小中一体となり行うこととした。</p>																	
4	取り組んだ 研究内容	<p>いつ、何のために、どのようなことを実施したのかを具体的に記載してください。（MSゴシック 9.5pt イト）</p> <p>○4月中に大宮中の校長と人権教育主担が3小学校と連携を取り、研究テーマや研究の進め方についての意見交換を進めた。</p> <p>○5月29日（水）に大宮中学校にて小中連携会議を開催した。</p> <p>○5月27日（月）～31日（金）の週に、大宮中学校の各学年において、hyper-QU調査を実施した。</p> <p>○6月5日（水）小中連絡会を開催し、小学校の教員による中学校の授業参観と、生活指導に関する意見交換会を行った。</p> <p>○6月19日（水）に大宮中学校にて、大阪教育大学から講師をお招きし、小中合同のなかまづくりについての研修会を開催した。</p> <p>○6月28日（金）29日（土）の2日間、各校の教員が大阪市人権・同和教育研究大会に参加した。大宮中学校、生江小学校、城北小学校は分科会において報告を行った。</p> <p>○7月4日（木）に大宮西小学校にて4校連絡会を開催し、1学期の取組の総括と今後の取組についての協議を行った。</p> <p>○8月6日（火）に大宮中学校にて、大阪教育大学から講師をお招きし、小中合同のなかまづくりについての研修会を開催した。</p> <p>○10月3日（木）に大宮中学校にて、3小学校の6年生対象の体験入部会を開催した。</p> <p>○11月11日（月）～15日（金）の週に、大宮中学校の各学年において、hyper-QU調査を実施した。</p> <p>○11月21日（木）に生江小学校にて実施された研究授業・討議会に、大宮中学校の教員が参加した。</p> <p>○11月22日（金）に大宮中学校にて、研究発表会を開催した。取組内容の報告の後、大阪教育大学の講師による講演会を行った。</p> <p>○11月28日（木）に大宮中学校にて4校連絡会を開催し、2学期の取組の総括と今後の取組についての協議を行った。</p> <p>○11月30日（土）12月1日（日）の2日間、熊本県にて開催された全国人権・同和教育研究大会に、4名の教員が参加した。</p> <p>○12月19日（木）に大宮中学校にて、3小学校の5年生対象の英語交流会を開催した。</p> <p>○冬季休業中に各校にて、これまでの取組を振り返るとともに、3学期の校内研修の充実に向けた協議を行った。</p> <p>○2月4日（火）に大宮中学校の3年生が、「なんでやねんすごろく」を活用して人権学習を行った。</p> <p>○3月11日（火）に生江小学校にて4校連絡会を開催し、今年度の取組の総括と、次年度への引継ぎを行う予定。</p> <p>○3月中に各校において、書籍を活用しての校内研修を開催する予定。</p>																	
5	研究発表等 の日程・ 場所・ 参加者数	<p>研究発表等を実施した日・場所・参加者数を記載してください。</p> <table border="1"> <tr> <td>日程</td><td>令和 6 年 11 月 22 日</td><td>参加者数</td><td>約 70 名</td></tr> <tr> <td>場所</td><td>大宮中学校</td><td colspan="3"></td></tr> <tr> <td>備考</td><td colspan="4"></td></tr> </table>				日程	令和 6 年 11 月 22 日	参加者数	約 70 名	場所	大宮中学校				備考				
日程	令和 6 年 11 月 22 日	参加者数	約 70 名																
場所	大宮中学校																		
備考																			

	<p>大阪市教育振興基本計画に示されている、子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上および教員の資質や指導力の向上について、申請書に記載した検証方法から得られた結果と、それらからの結果に基づいた考察を、具体的に記載してください。</p> <p>【見込まれる成果1】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 <p>豊かな学びを実現できる集団づくりを進めることにより、学力向上をめざす。</p> <p>《検証方法》</p> <p>中学生チャレンジテストにおいて、3年生の平均点の対府比を前年度（2年次）よりも改善させる。 R5：国語91.0%、社会75.8%、数学70.9%、理科84.1%、英語77.2%</p> <p>〔検証結果と考察〕</p> <p>中学校チャレンジテストにおける、3年生の平均点の対府比は次のとおりである。 国語：85.0% 社会：82.7% 数学：74.5% 理科：83.6% 英語：78.5%</p> <p>豊かな学びを創造できる集団の育成をめざして取組を進め、教科により差はあるが、学力の向上を図ることができたと考えられる。</p> <p>【見込まれる成果2】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 <p>子どもたちの自己有用感・自己肯定感をはぐくむ取り組みを通して、将来への目標や夢を抱いて進路選択することができる。</p> <p>《検証方法》</p> <p>中学校で年度末に実施する校内調査において、「将来の夢や目標を持っている」という設問に対して肯定的回答をする生徒の割合を、前年度より向上させる。 R5：72.6%</p> <p>〔検証結果と考察〕</p> <p>校内アンケートの結果、肯定的な回答は72.0%で、前年度と同水準であった。 中学校では今年度、キャリア教育の充実を柱として、教育内容の充実を進めてきた。 今後も引き続き、子どもたちのキャリアプラニング能力の育成を図っていかなければならない。</p> <p>【見込まれる成果3】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 <p>小中連携、小小連携の取組みを通して、小中の接続をスムーズに行う。</p> <p>《検証方法》</p> <p>3小学校の6年生を対象に年度末に行う調査において、「小中連携・小小連携の行事が充実していた」という設問に対して、肯定的回答をする児童の割合を90%以上にする。</p> <p>〔検証結果と考察〕</p> <p>児童には、「あなたは大宮中学校区4校（大宮中、大宮西小、生江小、城北小）で一緒に行う活動が、充実していると思いますか。」という質問をした。 肯定的回答の割合は95.8%で、児童は全般的に充実していると感じている。</p> <p>本校区では5年生の時から中学校に集まって、小小連携の取組みを始めており、連携を重ねることにより中学校へのスムーズな接続ができていると考えられる。</p>
--	--

6 成果・課題	<p>【見込まれる成果4】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 子どもの心豊かに力強く生き抜き未来を切り開く力の向上 <input type="checkbox"/> 教員の資質や指導力の向上 <p>小中連携、小小連携の取組みを通して、小中の教職員間のつながりを深め、9年間を通して子どもたちをはぐくむ基盤づくりを行う。</p> <p>《検証方法》</p> <p>3 小1中において年度末に行う調査において、「小中連携・小小連携が充実していた」という設問に対して、肯定的回答をする教職員の割合を90%以上にする。</p> <p>[検証結果と考察]</p> <p>91.2%の教職員が、肯定的回答をしている。充実していると考えている教職員が多い。 しかし、連携した取組みが、参加している教職員が限定的で、全体に見える化されていない傾向もある。 小小連携については小学校の教職員が大きな手ごたえを感じている。</p>

	<p>【研究全体を通した成果と課題】 研究発表会等で使用した資料や研究冊子から引用し、端的に記述してください。</p> <p>1. 新規研究（1年目） ※継続研究2年目以降は1年目の記載をコピーして貼付する</p> <p>今年度実施した小中、小小連携の取組みは、ほぼ前年度と同様のものであった。しかし例年よりも、企画の段階でさまざまな意見を取り込み、内容の充実を図ることができた。その結果が、効果検証アンケートの肯定的回答に表れていると考えられる。 また、今年度は九州で行われた全国人権・同和教育研究大会に、各校から代表が参加した。教職員が校種をもこえたつながりをもつることも、小中連携においては大切である。 これまで長年にわたって取り組んできた行事等でも、常にアップデートが求められる。 今後も大宮中学校区の子どもたちを地域縦がかりで育んでいけるネットワークづくりを進めていきたい。</p> <p>2. 継続研究（2年目） ※継続研究3年目の場合は、2年目の記載をコピーして貼付する</p> <p>3. 継続研究（3年目）</p> <p>《代表校園長の総評》</p> <p>1. 新規研究（1年目） ※継続研究2年目以降は1年目の記載をコピーして貼付する</p> <p>各校の人権教育主導が中心となり、人権教育を基盤としたなかまづくりを進め、「学びあい」「支えあい」「認めあい」を実現できる教育活動を一步前進させることができた。 4校のネットワークは素晴らしいものであると自負できるものである。しかし、現状では人権教育、なかまづくりに特化した取り組みが中心であるため、今後は学力向上はもちろん、学校行事でもさらに連携し、子どもたちの学びがより豊かになるように磨きをかけていきたい。</p> <p>2. 継続研究（2年目） ※継続研究3年目の場合は、2年目の記載をコピーして貼付する</p> <p>3. 継続研究（3年目）</p>

令和 7 年 2 月 18 日

教 育 長 様

研究コース	
B グループ研究B	
校園コード(代表者校園の市費コード)	
682511	
選定番号	234

代表者 校園名 : 大阪市立大宮中学校
 校園長名 : 中山 寿男
 電 話 : 6952-0435
 事務職員名 : 松見 由美子
 申請者 校園名 : 大阪市立大宮中学校
 職名・名前 : 教諭 辻本 隆起
 電 話 : 6952-0435

令和5年度 「がんばる先生支援」研究支援 経費執行使途報告書

◇「がんばる先生支援」として、経費を次のとおり報告します。

研究テーマ	「学びあい」「支えあい」「認めあい」を実現する学級づくり ～9年間で子どもをはぐくむことをめざして～
-------	---

費 目	金 額	備 考
8 旅費	5 普通旅費	174,220
教育センターでの経費執行	計	174,220 ①
7 報償費	1 報償金	9,760
10 需用費	1 消耗品費	112,527
	4 印刷製本費	
	1 通信運搬費	
11 役務費	4 手数料	
	5 筆耕翻訳料	
12 委託料		91,200
13 使用料及賃借料	1 使用料	
17 備品購入費	2 校用器具費	120,010
	3 図書購入費	
18 負担金、補助金及交付金	5 会費	
学校での経費執行	計	333,497 ②
合 計		507,717 ①+②

研究活動にあたって、どのような目的で、どのような物品を購入したのか、主なものを記述すること。
 また、経費執行における申請時からの主な変更点を記述すること。

物品名	数量	購入目的、使用方法
なんてやねんすごろく	15セット	大宮中における人権学習で使用
書籍「攻略！きみのストレスを発見せよ」他	計27冊	各校における校内研修用資料 自主研究用教材
液晶テレビ(スタンド付)	1台	学級における人権学習で、教材提示の際に使用

内訳明細

(様式5-2)

研究コース B グループ研究B 代表校園 大阪市立大宮中学校

代表校校園コード 682511

費目	内容	数量	単価	金額	実施月
8 - 5 普通旅費	熊本市民会館シアーズホーム 1泊 人権研修	1	43,940	43,940	11~12月
	玉名市立玉陵小学校 1泊 人権研修	1	41,780	41,780	11~12月
	くまもと森都心プラザホール 1泊 人権研修	1	43,920	43,920	11~12月
	桜十字ホールやつしろ 1泊 人権研修	1	44,580	44,580	11~12月
	費目小計			174,220	
7 - 1 報償金	研究発表にかかる講師謝礼金(11/22 四辻伸吾)	1	9,300	9,300	11月
	同 交通費	1	460	460	11月
	費目小計			9,760	
10 - 1 消耗品費	第75回全国人権・同和教育研究大会にかかる資料代	4	5,000	20,000	11~12月
	なんでやねんすごろく	15	2,618	39,270	1月
	書籍「攻略!きみのストレスを発見せよ」	1	3,382	3,382	2月
	書籍「こんなときどうする?」	1	4,094	4,094	2月
	書籍「どっちがカッコイイ?」	1	4,094	4,094	2月
	書籍「世界で最初にズボンをはいた女の子」	2	1,335	2,670	2月
	書籍「ひらがな日記」	1	1,691	1,691	2月
	書籍「くまのトーマスはおんなのこ」	1	1,335	1,335	2月
	書籍「わたしはアカネコ」	2	1,157	2,314	2月
	書籍「子どもの権利ってなあに」	1	2,225	2,225	2月
	書籍「ピンクはおとこのこのいろ」	1	1,335	1,335	2月
	書籍「タンタンタンゴはパパふたり」	1	1,335	1,335	2月
	書籍「へいわとせんそう」	1	1,068	1,068	2月
	書籍「にじいろのしあわせ」	1	1,246	1,246	2月
	書籍「RED」	1	1,513	1,513	2月
	書籍「せかいのひとびと」	1	1,335	1,335	2月
	書籍「きみの家にも牛がいる」	1	1,780	1,780	2月
	書籍「もっとおおきなたいほうを」	1	890	890	2月
	書籍「中学1年の学級づくり 365日のアイデア事典」	1	1,780	1,780	2月
	書籍「中学2年の学級づくり 366日のアイデア事典」	1	1,780	1,780	2月
	書籍「中学3年の学級づくり 365日のアイデア事典」	1	1,780	1,780	2月
	書籍「中学校 学級レク大事典」	1	1,780	1,780	2月
	書籍「学級経営ワークシート 11ヶ月+α 中学校」	1	2,047	2,047	2月
	書籍「教師のiPad仕事術」	1	1,780	1,780	2月
	書籍「教師の仕事がAIで変わる!」	1	1,691	1,691	2月
	書籍「授業・校務が超速に!」	1	1,691	1,691	2月
	書籍「授業・校務がより速くクリエイティブに! さる先生の実践Canva」	1	1,780	1,780	2月
	消費税	1	4,841	4,841	2月
	費目小計			112,527	
10 - 4 印刷製本費					
	費目小計				
11 - 1 通信運搬費					
	費目小計				
11 - 4 手数料					
	費目小計				
11 - 5 筆耕翻訳料					
	費目小計				
12 委託料	HyperQU調査	190	480	91,200	11月
	費目小計			91,200	
	費目小計				
13 - 1 使用料					
	費目小計				
	費目小計				

17 - 2 校用器具費	液晶テレビ(スタンド付)	1	120,010	120,010	11月
	費　目　小　計		120,010		
17 - 3 図書購入費					
	費　目　小　計				
18 - 5 会費					
	費　目　小　計				
合 計			507,717		